

Profile

- 昭和44年10月7日生まれ(43歳)
- 学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、英国ケンブリッジ大学修士課程修了。国土交通省、外務省勤務。
- 03年11月 公募・予備選挙を経て、衆議院総選挙で初当選。
05年 9月 衆議院総選挙で2回目の当選。
06年10月 最年少で自民党副幹事に就任。
07年 8月 多くの総理大臣を輩出した自民党青年局長に就任。
09年 8月 衆議院総選挙で3回目の当選。
09年10月 「次の内閣」の大臣に相当する自民党内閣部会長に就任。
10年 9月 国会論戦の主力、自民党国会対策副委員長に就任。
12年10月 自民党シャドウキャビネット総務大臣に就任。
12年12月 衆議院総選挙で4回目の当選。
- 12年12月 原発事故等を担当する環境兼内閣府副大臣に就任。

Career

- 自民党シャドウキャビネット総務大臣、総務部会長、内閣部会長、青年局長、副幹事長、国会対策副委員長 他
- 現在、環境兼内閣府副大臣
- 東京都市町村フットボール連盟会長、西多摩サッカー連盟会長 他

Others

- 住所: 青梅市河辺町在住
- 家族: 妻と2男1女の5人家族
- 趣味: お祭り、マラソン、温泉巡り
- 好きな言葉: 「初心忘るべからず」



西多摩っ子 NEWS/5

討議資料

通常国会、閉会



第二次安倍政権として初めての通常国会が閉会しました。私も、法律や予算の成立、度重なる国会答弁などに奔走しましたが、おかげさまで多くの成果を得ることができました。この貴重な経験を踏まえて、秋の臨時国会も頑張ります！



2013年9月 Vol.64



環境兼内閣府副大臣
衆議院議員



衆議院震災復興特別委員会



安倍総理とチーフ副大臣

全国の現場へ GO!

環境副大臣として、毎週、原発事故の被害に苦しむ福島に通うなど、被災地をはじめとした全国の現場を最も大切にしています。地域の実情をよく見聞きした上で、国民の切実な声を国政で実現することこそが私の使命です。



北海道室蘭市



香川県土庄町



福島県鮫川村



岩手県陸前高田市

井上信治

信頼できる政治 国政報告

おかげさまで、先般の都議選、参院選で私たち自民党は大勝させて頂きました。しかし、本当の勝負はこれからです。安定した政権の下で、経済再生、被災地の復興、外交・安全保障の再建、憲法改正など、多くの困難な重要課題に取り組み、実現しなければなりません。国民の皆さまの大きなご期待に応えられるように、私も安倍政権の一員として全力で頑張ってお参ります。

井上信治 後援会事務所

〒198-0024 青梅市新町3-39-1

TEL:0428-32-8182 FAX:0428-32-8183

Mail: inoue.office@carrot.ocn.ne.jp

http://www.inoue-s.jp

http://blog.livedoor.jp/inoue_shinji



● 国会事務所

〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1-317

TEL 03-3508-7328 FAX 03-3508-3328

● 環境省副大臣室

〒100-8975 千代田区霞が関 1-2-2

TEL 03-3581-3361 FAX 03-3581-4913

2013 SUMMER



応援弁士が続々と来援!



参院選・都議選
全力で闘いました!

大勢の支援者の皆さまと、応援していただいた先輩や同僚議員に心から感謝です。それにしても、暑かった*!!



副総理、頼みますよ!?

長年の師匠である麻生太郎副総理大臣にはいつも相談やお願いをし、厳しく指導してもらっています。

環境副大臣として、地球温暖化や熱中症対策の一環で、日本の良き伝統でもある「打ち水」をPR中!



少しでも涼しく

Shinji Inoue 井上信治

環境兼内閣府副大臣 衆議院議員

活動レポート Report



原発事故とも闘ってます

原子力防災担当の内閣府副大臣として、もしも原発事故が発生したことを想定し、防災訓練を重ねています。



備えあれば憂いなし



国民と向き合っ

毎月数回、環境副大臣の記者会見を開き、国民の皆さまに情報を公開し、ていねいに説明しています。

放射性廃棄物の処分場は、住民の誰もが嫌ですが、どこかに作らなければならない、重要で困難な課題です。



住民とも向き合っ



被災地とも向き合っ①

福島県知事と復興、環境、経産、総務の4大臣をトップとする「福島復興再生協議会」も開催しています。



被災地とも向き合っ②



愛する西多摩のために

西多摩の多くのイベントに参加していますが、「ふっさ環境フェスティバル」だけは絶対にハズせません!?



環境副大臣として?



いつでも、どうぞ①

「JR東日本」関係者をはじめ、西多摩の多くのグループや企業の方々に招かれ、講演しています。



いつでも、どうぞ②



やっぱり女性は強し!?

毎年恒例の「新春の集い」には、300名以上の女性の支援者の皆さまが集まり、大いに盛り上がりました。

今年も西多摩中200カ所以上の夏祭りや盆踊り大会などに参加しました。猛暑の中、お疲れさまでした。



やっぱりお祭りだ!